

小学生版

「埼玉しごと発見」

— 動画活用マニュアル —

彩の国



埼玉県



はじめに

この動画は、小学生の勤労観と職業観を育み、将来の職業選択の幅を広げることが目的に、まずは「働くこと」について考えてもらうきっかけを提供しようと制作しました。

県内のさまざまな企業等で働く人取材し、インタビューで話していただいたことをもとに構成してあります。

動画には小学生が身近に感じ、楽しみながら視聴できるよう、小学生と先生のキャラクターが登場します。

「働くことは学校や普段の生活とも関わりがあること」や「自分を知ることが、将来の職業につながること」など、それぞれにテーマを設けた3本の動画を制作しました。

将来を考えるキャリア教育の入口として、授業に役立ててください。



動画の利用方法

授業で扱いやすいように、動画は全部で3本に分かれています。授業では1本ずつでも、3本まとめてでも視聴することができます。

埼玉県ホームページからでも、動画共有サイト「YouTube」で動画を直接検索することも視聴できます。「埼玉しごと発見」と入力して検索してください。

職業について考える学習の入口やデジタル授業の素材としても利用することができます。この教員用のマニュアルの他に、テキストやワークシートもホームページで提供していますので御活用ください。

授業の進行例

動画の視聴

ワークシートへ記入

→動画を視聴して気付いたことや感想を記入する。

クラス内で意見の発表や意見交換を行う

→ワークシートに記入した内容をもとに、クラス全体やグループに分かれて発表、意見交換を行う。

まとめ

→学校生活や暮らしの中での取り組みが将来につながり、自分を知ろうとすることで可能性が広がることを理解する。

登場キャラクター



たまじろう

玉二郎

小学校5年生(11歳)

意味のないことはやらない、と主張するめんどくさがり屋です。「働くことに意味があるのか」などについて気になっており、しごと先生に色々な質問をします。



あやこ

綾子

小学校5年生(11歳)

真面目な性格で、学校の当番などもきちんとやります。「働くことで、多くの人に喜んでもらえる」ことを知り、仕事について真剣に考えるようになります。



しごと先生

学年主任(32歳)

仕事についていろいろなことを知っている先生です。玉二郎からの「仕事についての質問」に答え、色々なことを教えてくれます。

働かってどんなこと?

動画のテーマ

経済的自立のためだけではなく、「誰かの役に立ちたい」など、実際に働く人がどのような思いで仕事に取り組んでいるのかを知るための動画です。働くということを理解し、どんな職業も“他の人”や“世の中”の役に立っていることを学びます。

登場人物



ねもと そうま

根本 颯真さん（岩堀建設工業株式会社／建築本部）

普通科の高校を卒業し、岩堀建設工業に入社しました。入社後、先輩たちに教わりながら建築について学び、立体的な設計図(BIM)を描くオペレーターとして活躍しています。設計士によって設計された図面を、BIMデータ^(※)として起こすことが根本さんの仕事です。

※BIMデータ：立体設計図

岩堀建設工業株式会社

1945年に川越で創業し、地元川越の街づくりに注力している建設会社です。顧客はもちろんのこと、地域や協力会社、同業他社とのつながりを大切にしています。また、BIM (Building Information Modeling) の導入や独自の受注システムの構築等、デジタル環境の整備を進め、品質向上や情報共有に役立てるとともに、従来の建築業のイメージを大きく変える挑戦も行っています。

いのうえ ゆういち

井上 祐一さん（日本薬科大学／地域連携室・学生課）

学生課の課長と、地域連携室の室長を兼務しています。学生課では学生の生活の支援を行うための相談等にも対応し、地域連携室では、自治体や企業、学校等との連携や交流のための窓口を務めています。

学校法人 都築学園 日本薬科大学

平成16年に開学し、埼玉県北足立郡伊奈町と東京都文京区にキャンパスを有します。主に薬剤師を養成する6年制の「薬学科」と、薬学の知識に加え経営学等も学ぶ4年制の「医療ビジネス薬科学科」があります。県内の自治体や企業、学校などと協定を結び、地域連携や交流にも積極的に取り組んでいます。



ふえき こはる

笛木 小春さん（笛木醤油株式会社／総務人事企画部）

総務・人事・企画の責任者かつ、川越の直売店と「金笛しょうゆパーク」の統括責任者です。より多くのお客様に商品を届けるため、笛木醤油で初めてネットショップを開設し、その管理運営も担当しています。

笛木醤油株式会社

寛政元年に創業の、埼玉県でも老舗の醤油蔵です。伝統的な醸造方法で醤油を製造しています。めんつゆなどの加工品や菓子等、様々な新商品を開発し、直売店やネットショップで販売しています。2019年には工場見学「金笛しょうゆ楽校」やレストラン、直売店等から成る「金笛しょうゆパーク」を開設しました。

学校生活は仕事と関係ある？

動画のテーマ

学校や普段の生活と働くこととの関係を考えることで、仕事を身近に感じるための動画です。勉強や学校行事に一生懸命取り組むことや日々の生活が働くことにつながることを学びます。

登場人物



おおめま いつみ

大沼逸珠さん（小原歯車工業株式会社／製造部 製造課）

国立高等専門学校で工作機械の扱いを学び、即戦力として小原歯車工業に入社しました。工機係の中でも、特注の歯車を製造する仕事を担当しています。図面を見ながらマシニングセンタ^(※)のプログラムを組み、歯車を加工します。

マシニングセンタ：自動工具交換機能によって、削りや穴あけなどの加工を1台で行える機械

小原歯車工業株式会社

1935年の創業から一貫して歯車の製造販売を行っている、全国有数の歯車メーカーです。オーダーメイドの歯車の製造に加え、独自の規格によって標準化した200品目30,000種類の歯車を取り揃えていることが、同社の大きな特徴で、急な注文にも迅速に 대응することができます。

いわほり ゆうき

岩堀悠樹さん（岩堀建設工業株式会社／営業）

営業担当として、一日に10件以上の商談をこなし、お客様との信頼関係を築いています。要望を聞き出す話術に加え、建設についてのさまざまな知識が求められるため、日頃から情報収集などの努力を怠りません。

岩堀建設工業株式会社

1945年に川越で創業し、地元川越の街づくりに注力している建設会社です。顧客はもちろんのこと、地域や協会社、同業他社とのつながりを大切にしています。また、BIM (Building Information Modeling) の導入や独自の受注システムの構築等、デジタル環境の整備を進め、品質向上や情報共有に役立てるとともに、従来の建築業のイメージを大きく変える挑戦も行っています。



いなむら こうじ

稲村幸治さん（関根エンタープライズグループ／ドライバー）

建築資材を多く運んでいる運輸会社でドライバーとして働いています。会社の支援で木造建方作業主任者の資格を取得し、運んだ木材で建物の建方まで行う「職人ドライバー」として活躍しています。

関根エンタープライズグループ

1991年に創業した運送会社です。豊富な車種のトラックを200台以上保有し、様々な輸送形態に対応しています。国内各地に22の自社拠点があり、全国各地に荷物を届けるほか、荷物を保管する倉庫業等も営んでいます。

自分を知ることが役にたつ？

動画のテーマ

長所や短所、興味・関心があることなど、自分のことをよく知ることが、将来の職業選択につながる可能性があることを示す動画です。自らをよく見つめることによって、将来の可能性が広がることを学びます。

登場人物



あおやま みさき

青山美咲さん（社会福祉法人 平野の里／施設生活支援員）

テレワークやAIなどではできない、人とのつながりを大切にした仕事を希望して福祉の仕事を選びました。青山さんの仕事は、施設利用者の日常生活の支援や、将来仕事をするための訓練をすることです。一人ひとりの個性や障がいの重度に合わせた支援を心がけています。

社会福祉法人 平野の里

1988年に開所し、知的障がいのある人が自立した日常生活や社会生活を送れるように、さまざまな支援を行っています。障がい者支援施設の運営のほか知的障がいのある人を対象とした行政と連携した生活相談支援事業の実施や、若い世代に向けて福祉の仕事の魅力を伝える取り組みも行っています。

こま ゆうすけ

小間雄介さん（笛木醤油株式会社／製造部）

大学の醸造学科を卒業して、笛木醤油に入社した後、麴の製造についての責任者となり、若手に仕事を教える立場となりました。大豆の仕入れから仕込みまで、さまざまな製造工程を担当しています。「金笛しょうゆパーク」では、工場見学の説明員も務めています。

笛木醤油株式会社

寛政元年に創業の、埼玉県でも老舗の醤油蔵です。伝統的な醸造方法で醤油を製造しています。めんつゆなどの加工品や菓子等、様々な新商品を開発し、直売店やネットショップで販売しています。2019年には工場見学「金笛しょうゆ楽校」やレストラン、直売店等から成る「金笛しょうゆパーク」を開設しました。



せ や きよみ

瀬谷清美さん（社会福祉法人 平野の里／管理栄養士）

看護師と相談しながら献立を考えるだけでなく、嚥下機能^(※)が落ちている人にはゼリー状のものを提供するなど、利用者の気持ちや安全に配慮し、工夫を凝らした食事を提供しています。

※嚥下機能…食べ物をかんで飲み込む機能

コラム

埼玉県は、他県よりも研究者や技術者が多い？

「埼玉県の産業と雇用のすがた」(令和3年度版)によると、埼玉県内には全部で28校の大学があり、全国9番目に大学が多い県となっています。そのこともあってか技術者数は全国4位(16万500人^(※))、研究者数は全国6位(6,150人^(※))と、他県よりも多い傾向にあるようです。

※平成27年度のデータ

なお、産業大分類ごとの従業者数の比率について、埼玉県では製造業が18.1%と、卸売業・小売業に続いて多くなっています。これは、日本全国における製造業の従業者数の比率が15.7%であることを見ても、多い結果といえるでしょう。

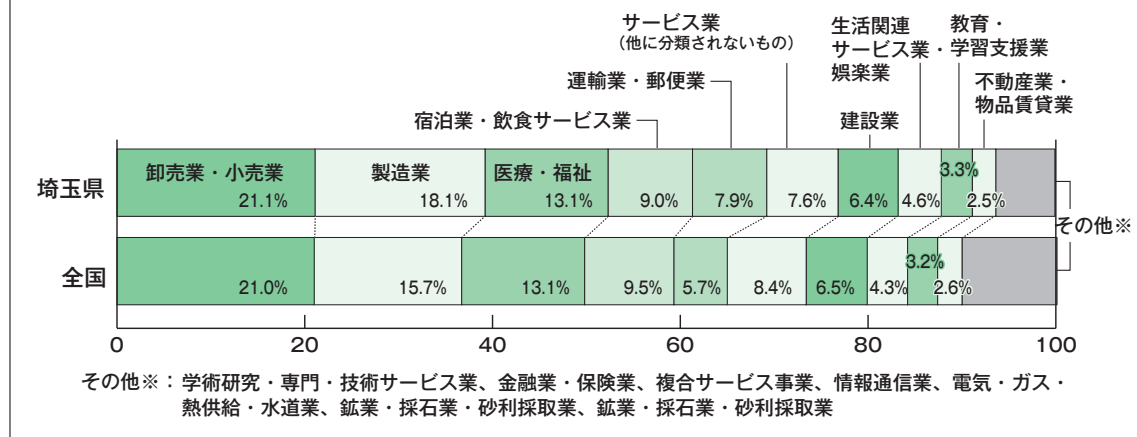
これらの調査結果を見ると、埼玉県では業種別では製造業に勤めている人が多く、技術者や研究者として働く人も多いようです。

産業大分類別従業者数(平成28年)

※埼玉県の構成比順 単位：人

	埼玉県	全国
卸売業・小売業	543,203	11,843,869
製造業	464,446	8,864,253
医療・福祉	335,992	7,374,844
宿泊業・飲食サービス業	232,300	5,362,088
運輸業・郵便業	203,709	3,197,231
サービス業(他に分類されないもの)	195,777	4,759,845
建設業	164,889	3,690,740
生活関連サービス業・娯楽業	117,077	2,420,557
教育・学習支援業	83,922	1,827,596
不動産業・物品賃貸業	64,771	1,462,395
学術研究・専門・技術サービス業	62,779	1,842,795
金融業・保険業	53,466	1,530,002
複合サービス事業	21,440	484,260
情報通信業	21,080	1,642,042
電気・ガス・熱供給・水道業	4,141	187,818
鉱業・採石業・砂利採取業	436	19,467
合計	2,569,428	56,509,802

産業大分類別構成比(平成28年) ※埼玉県の構成比順



※出典：「埼玉県の産業と雇用のすがた」(令和3年度版)